

令和6年2月6日 公表

令和5年度 第2回グループ内取引等適正化委員会議事録

開催日及び場所	令和6年1月31日(水) 中日本高速道路(株) 東京支社 会議室	
出席委員	委員長 伊達 弘彦 (弁護士) 委員 相関 透 (公益財団法人公正取引協会 客員研究員) 委員 皆川 勝 (東京都市大学 名誉教授)	
審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日	
会社名(発注者)	抽出件数	(備考)
中日本高速道路(株)	3件	交通管理業務、保全点検等業務・維持修繕業務(子会社契約)
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)	1件	保全点検等業務(見積競争)
中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)	2件	維持修繕業務(特命随意契約)
中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸(株)	1件	維持修繕業務(見積競争)
委員からの意見・質問、それに対する回答等	(別紙のとおり)	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	<p>《共通》</p> <ul style="list-style-type: none"> 取引先の従業員のベースアップや育休等の対応に必要な人員確保、原材料費の高騰などの相手方の状況に配慮した契約金額となるように努めること。 <p>《維持修繕業務・子会社からの発注》</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務実績評価を実施しているが、施工実績がない場合の実績評価方法について、工夫することを提案する。 継続的な契約を発注者の都合で業務を打ち切らざるを得ないときは、受注者の期待権を十分考慮して、損害がでていないかを確認し、受注者との間で打合せ記録等を残すこと。 	
備考		

委員からの意見・質問、それに対する回答等

抽出案件の審議	
(1) 発注者：中日本高速道路（株） 内 容：交通管理業務 契約方法：子会社契約	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・子会社の1回目の見積額が、親会社の契約基準価格より高かったことから再見積もりをしているが、その内容は確認しているか。 ・育児休暇や研修等に係る人員確保など、社会情勢に配慮して、協議のうえ契約金額を決めるように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般管理費の妥当性が確認できなかったため、お互い確認し、納得のうえ契約に至っている。 ・賃金のベースアップなどの社会情勢を反映した相手方の状況も考慮し、契約金額の妥当性を確認していく。
(2) 発注者：中日本高速道路（株） 内 容：保全点検業務 契約方法：子会社契約	
意見・質問	回答
特になし。	
(3) 発注者：中日本高速道路（株） 内 容：維持修繕業務 契約方法：子会社契約	
意見・質問	回答
ゴミの投捨て対策として、投物防止網設置工を追加しているが、ゴミの投捨てが完全に無くなるわけではなく、清掃作業は必要なことから、根本的にゴミを投捨てられないような対策を検討してはどうか。	

<p>(4) 発注者：中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋（株） 内 容：電気関係諸設備の外観確認及び清掃作業 契約方法：見積競争</p>	
意見・質問	回答
特になし	
<p>(5) 発注者：中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋（株） 内 容：伐採作業（2件） 契約方法：特命随意契約（2件）</p>	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・業務実績評価を実施しているが、施工実績がない者については、該当しない評価項目がある。 ・業務を打切るときは、取引先の期待権を十分考慮して、損害がでていないかを確認し、打合せ記録を残すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工実績がない場合は、評価項目を検討する。 ・損害がないことを確認しており、議事録を残している。引き続き、丁寧に確認していく。
<p>(6) 発注者：中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸（株） 内 容：大雪等に伴う閉鎖規制作業 契約方法：見積競争</p>	
意見・質問	回答
特になし	